

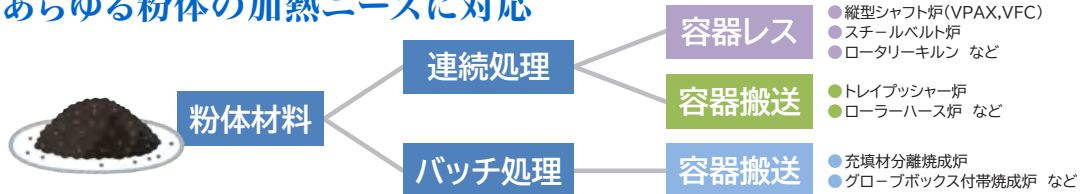
粉体熱処理設備 ラインナップ

Lineup of Powder Heat Treatment Systems

電極材料、磁性粉材料、セラミックスや炭素粉末などの熱処理は、材料性状・雰囲気・圧力・温度・処理量によって様々な処理方式がありますが、中外炉はテスト設備から量産設備まで、様々な処理方式に対応いたします。試験装置で処理条件・方式を検証し、最適な装置をご提案いたします。

Heat treatment of electrode materials, magnetic powder materials, ceramics, carbon powder, etc., involves various treatment methods depending on material properties, atmosphere, pressure, temperature, and treatment volume. We will verify the processing conditions and methods with test equipment and propose the optimum equipment.

あらゆる粉体の加熱ニーズに対応



容器レス連続処理

こう鉢、鞘などの容器の加熱・冷却やリターンラインを不要とするシステムで、容器更新を含めたランニングコストの低減、設置スペースの削減が可能です。大気中での酸化や水素還元処理も可能なロータリーキルン、シャフト型連続粉体焼成炉 (VPAX) もご用意しています。

● ロータリーキルン

材料を均一に急速加熱します

処理温度: MAX 1,000°C
処理雰囲気: 空気、Ar、N₂、H₂ など



● シャフト型連続粉体焼成炉 VPAX

受託試験可能

粉体材料を炉内シャフトにより連続高温処理します。エネルギーコスト、材料ハンドリングに優れます。

処理温度: MAX 3,000°C
処理雰囲気: Ar、N₂



● スチールベルト炉

材料をベルトで直接搬送し連続処理します。磁性粉や鉄粉などの酸化、電極材の乾燥、炭化、賦活に適しています。

処理温度: MAX 1,000°C
処理雰囲気: 空気、N₂、H₂ など



容器搬送連続処理

● トレイプッシャー炉

炭素、セラミックス粉末の脱脂、焼成などで多数の実績があります。



処理温度: MAX 2,800°C
処理雰囲気: Ar、N₂

● ローラーハース炉

仕切扉による多室化が可能で、様々な用途に展開できます。



処理温度: MAX 1,300°C
処理雰囲気: Ar、N₂

バッチ型熱処理炉

様々な条件に対応できるタイプです。ラインナップはお問い合わせください。あらゆる条件に対応する提案をいたします。

● 充填剤分離焼成炉

受託試験可能

温度、圧力条件を整え充填材・異物を乾式除去、純化します。除去材は回収部に集約捕集します。湿式除去⇒乾式除去+焼成工程を削減します。

処理温度: MAX 2,600°C
処理雰囲気: Vac、Ar、N₂
圧力: Vac. -0.98MPaG



● 小型マッフル炉

受託試験可能

処理温度: MAX 1,000°C
処理雰囲気: 酸化、不活性



● グローブボックス付帯焼成炉

受託試験可能

加熱室処理温度: MAX 1,000°C
加熱室処理雰囲気: 腐食性ガス対応
グローブボックス 雰囲気: DP-60°C以下
置換ボックス(バスキング)付
アウトガス除菌装置付

